デザインフォーラム「ビジネスデザインシリーズ」vol.18

日本人と改革

今まで、ビジネスデザインフォーラムでは、様々な産業の業態や課題、そして将来展望などに関し、企業幹部自ら語って頂きましたが、今回はガラッと趣を変え、齋藤 健氏(衆議院議員前農林水産大臣)に登壇頂くこととなりました。

経済産業省時代、独自の視点からの研究をもとに記された自著「転落の歴史に何を見るか」 (ちくま文庫)は、近代史の追究のみならず、そこには、'組織とは、人材とは、教育とは、改革とは、…'等々、今なお私たちが直視せざるを得ない課題が凝縮されています。

様々な分野で改革・イノベーションが叫ばれる今の時代に向けて、自らの多分野にわたる経験を踏まえながら、これらの課題に触れつつ、標記講演テーマのもと、大いに語って頂きます。 企業の方々、大学関係の方々、公的機関の方々、奮ってご参加ください。



講演者

齋藤 健氏

衆議院議員 前農林水産大臣 昭和 34年 小さな写真屋に生まれる。

大学時代はハンドボール部のキャプテンとして活躍。

58年 零細企業に育ったこともあり通産省入省、23年間務める。

(「政策デザインシリーズ」(特別編)との共同開催)

この間、中小企業対策などの経済対策の立案や日米交渉などに携わる。

平成 11年 通商産業大臣秘書官。

15年 経済産業省電力基盤整備課長。

16年 埼玉県副知事に出向。

18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて公募により221名の中から選ばれるも、955票差で惜敗。

21年 第45回総選挙において、南関東ブロックで初当選。

24年 第46回総選挙において、千葉7区から2度目の当選。 環境大臣政務官に就任。

25年 自民党農林部会長に就任。

26年 3度目の当選を果たし、党副幹事長、農林部会長を兼務。

27年 農林水産副大臣に就任。翌年の内閣改造で再任。

29年 農林水産大臣に就任。

4度目の当選を果たし、農林水産大臣に再任。

現在 (平成30年12月時点)

衆議院 農林水産委員会理事

自民党 TPP・日EU・日米TAG等 経済協定対策本部事務総長ほか。

講演概要

日露戦争から第二次世界大戦に至るまでの歴史は、実は、右は国家改造思想から左は共産思想まで、日本人自身が改革に奮闘した時代であった。にもかかわらず、最悪の結果を迎えた。それはなぜか。その背景には明らかに日本人の持つある特質が存在している。それは何か。しかもそのことを追及していくと、遠因は古代史にまでさかのぼる。独学での歴史研究、海外との厳しい交渉、そして日本の政界の中で見てきているもの、そういったものから見えてくる改革の時代の日本人のあるべき姿について率直にお話ししたい。

開催日時:

2019年 3月18日 [月] 17:30~

対 象:京都大学教員・学生、

デザインイノベーションコンソーシアム会員、一部招待者

定 員:50 名程度

参加費:無料[懇話会2,000円 19:15頃より開始] QRコードより 申込フォームに

申 込:参加には、事前登録が前提となりますので、アクセスいただけます。 下記よりお申込みください。

https://pro.form-mailer.jp/fms/953dcf6f160601

切:2019年3月11日[月]

開催場所: **京都大学デザインイノベーション拠点**

京都リサーチパーク9号館5階 http://www.design.kyoto-u.ac.jp/access/

運 営:貫井 孝

[京都大学デザイン学リーディング大学院 特任教授]

主 催:京都大学デザイン学大学院連携プログラム デザインイノベーションコンソーシアム

問 合 せ:デザインイノベーションコンソーシアム事務局

京都リサーチパーク株式会社 松浦、長田、松本

e-mail info@designinnovation.jp

TEL 075-315-8522